

## 上に立つ者の道徳

nano2biz76 号の冒頭に道徳教育の再開を喜ぶ文章を書かせていただきました。特に最近、残念な政治家や経営陣が増えてきたように思えることから、東アジアの「道徳」の古典ともいべき『論語』を読んでみることにしました。

やはり、そこは孔子先生 上に立つ者の心構えをしっかりと書いておられました。

### 『論語』為政第二の一

「子曰わく、政をなすに徳をもってすれば、譬えば北辰のその所に居て、衆星のこれに向かうがごとし。」

(概略) 政治家が道徳的な政治をなせば、北極星と他の星々との関係に似て、政治家が何もしないでも世の中は整然と動いて行くものだ。

### 『論語』為政第二の三

「子曰わく、これを道びくに、政をもってし、これを斉(ととの)うるに刑をもってすれば、民免(まぬが)れて恥ずることなし。これを道びくに徳をもってし、これを斉うるに礼をもってすれば、恥ありて且つ格(ただ)し。」

(概略) 国民を政令・法規で指導し、刑罰で統制しようとするれば、国民は法に触れなければ良いと思うようになる。逆に、道徳で指導し、礼儀で統制するようになれば、不正を恥じて正しい行動を取るようになる。

参考文献：佐久協『一気に通読できる完訳「論語」』祥伝社

法律や規則に抵触しなければ、限りなくクロに近いグレイでも許されるとあつては、政治も企業経営も家庭も信頼関係や秩序が保てなくなります。

政治資金規正法は政治家が対象ですが、個人経営者等が確定申告する場合なども同様です。尤もほとんどのサラリーマンの所得はガラス張りでどうしようもないのが現実ですが。

領収書があつて政治がらみだと主張すれば政治資金規正の対象外となるように、民間でもどんな費用であれ、事業や営利活動に必要な経費だと主張出来れば経費として落せる様です。超高級な外車も仕事上の移手段、豪華ヨットも別荘も従業員福祉用とかにすれば経費となるそうです。こんな高額納税者ばかりになってしまったら、税収不足で社会福祉、教育等に回す事業資金がますます不足することになります。

何より、日本の民度の低下が懸念されます。

子供は親を見て育つ、育てたように育つとも言います。

上に立つ者は、自らを厳しく律し、道徳的で下位の者に対しても礼をもって臨むことが求められています。